



みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

今年も「田植え」の体験をしました

今年も田植えの時期がやってきました。6月8日の午後、短パン半袖サンダル姿の5年生が、校舎北側にある田んぼに集まりました。そして、日頃からお世話になっている中澤様、三世代ふれあい教室でお馴染みの松田会長様をはじめ、総勢11名の地域の方が応援に駆けつけて来てくださいました。もちろん今回も昨年度同様、感染症対策を講じながらクラスごとに分けて行いました。

前半は、田植えについての説明タイム。そして後半は楽しみにしていた田植えタイムでした。4名ずつ苗を渡され、素足で田んぼに入っていきます。『わっ！足が抜けない！』『気持ち悪い～』一瞬、声は出てしまうようでしたが、直ぐに真剣モードです。等間隔に目印のついたガイドロープを張ってくださるので、その目印にそって苗を植えていきます。うまく植えられず、何回もやり直す場面もありましたが、素足で土の感触を感じながらの田植えは、貴重な経験となりました。

地域の皆様、ありがとうございました。



今年の連合音楽会(4年生)は・・・

年間行事予定だと、今年の連合音楽会は6月9日(水)でした。しかし、新型コロナウイルス感染症がまん延していることから、今年の連合音楽会は、以下の通りとなりました。

- ◆市内の小学校がブロックごとに集まって行う従来の音楽会は実施しない。
 - ◆各学校ごとに、取り組みをビデオ撮りし、その動画をお互いに視聴し合う。
- ※該当学年には、既にお便りを配付済です。

他校の同学年のお友だちが一堂に会し、それぞれの取り組みを披露することはできませんが、動画を視聴し合うという形で、連合音楽会の目的である『他校との交流』を図っていきます。

本校の4年生は、約1カ月前から練習を開始し、既に『どんなときも(合唱)』と『パラダイス ハズノーボーダー(合奏)』の2曲は、ほぼ完成しているとのこと。これから講師をお招きし、2日間にわたってご指導いただき、6月の後半にビデオ撮りを計画しているとのこと。

教室の換気に気をつけたり、身体的距離を確保したりしながらの練習は大変だったと思いますが、しっかりとした取り組みができたと聞いています。4年生も頑張っていますね。

意図した取り組みだからこそ・・・成果として現れるのです

次の6枚の写真をご覧ください。



これら6枚の写真は、児童玄関に設置されている児童用の下駄箱の様子です。

どうでしょう？何か気づかれませんか？そうなんです。靴が綺麗に整頓されて置かれていることに気づかれたのではないのでしょうか。断っておきますが、何もこの写真を撮るからといって、事前に並び替えたわけではありません。いつも、この状態が保たれているのです。いつもなんです。

先日も、甲府市教育委員会から、学力向上専門員の先生が来校されたのですが、下駄箱の靴が綺麗に整頓されている様子をご覧になり、『素晴らしいですね。こういう学校は、子ども達が落ち着いているんです。』とお褒めの言葉をいただいたばかりです。

なぜでしょう？……それは、新児童会の取り組みの成果なのです。「みつぎっ子(第3号)」で紹介させて頂いた「あたりまえくがわ」。この取り組みがスタートして1カ月あまりですが、既にご覧の通りの成果が現れています。新児童会が始めた『いつでもどこでも当たり前にできてほしいこと』『ルールを楽しく守って、楽しい学校にしよう』という、児童会役員8人の気持ちが、全校の子ども達の心に届いた結果なのでしょう。きっと、新児童会の人たちは、取り組みを始めて数ヶ月後の貢川小学校の下駄箱の姿をイメージしながら、あの「あたりまえくがわ」を作成してくれたんだと思います。そして、その気持ちに応えた全校のお友だちも素晴らしいと思います。

「凡事徹底」という言葉がよく使われますが、この言葉より、本校の子ども達が考えた独自の取り組み「あたりまえくがわ」の方が、親しみやすく、取り組みやすい感じがしますね。

今年の貢川小学校の自慢できることの一つ。これからも、ずっとこの状態が続いていってくれることを期待しています。

収穫・・・まだかな～

キャベツ、なす、ミニトマトの他にも、野菜を育てています。
収穫したら、家に持ち帰ります。お楽しみに！

